文章検

2023年度

文章読解・作成能力検定

3級D　検定問題

検定日：2024年2月11日(日)
検定時間：60分
開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。

＜注意事項＞

■受検について

1. 氏名、生年月日、会場名（団体名)、会場番号を、答案用紙のそれぞれの欄に大きく、ていねいに、はっきりと書いてください。
2. 検定開始後に問題冊子を開いて、問題の印刷が不鮮明な部分や、ページの落丁・乱丁などがあれば、手を挙げて監督(かんとく)者に知らせてください。
3. 問題冊子の余白は自由に利用してください。

■解答について

1. 答えはすべて答案用紙の解答欄に、ＨＢ以上の濃い鉛筆、またはシャープペンシルで記入またはマークしてください（ボールペンや万年筆などは使わないでください)。
2. マークはきれいにぬりつぶしてください。間違ってマークしたものは、鉛筆の黒いあとが残らないように消しゴムできれいに消してください。
3. 選択式問題では、問題文で指定された数だけ解答欄の記号をマークしてください。マークの数が指定された数と異なる場合は、採点の対象となりません。
4. 記述式問題で解答の行数が指定されているとき、行数が不足した場合または行数を超えた場合は、採点の対象となりません。
5. 答案用紙を破ったり、汚したりしないでください。
6. 提出する前に消しゴムのカスが残らないように払ってください。

漢検　公益財団法人 日本漢字能力検定協会　[不許複製]

年　組　番	
	氏名

第1問　次の問い（問1・問2）に答えなさい。　（30点）

問1　次の1～5の意味を表す語句、あるいは説明に合う語句として最も適切なものを、それぞれのア～ウのうちから一つずつ選びなさい。

1　国や団体の勢力がしだいに弱くなっていくこと。
ア　衰退　　イ　減少　　ウ　引退

2　相手の希望を無視して、自分が与えたいと思った品や役割を相手にむりやり与える。
ア　押しつける　　イ　あてつける　　ウ　あてがう

3　他の人や団体と協力して、事業や創作活動を行うこと。
ア　ユニット　　イ　コラボレーション　　ウ　グループワーク

4　高らかに笑うようす。
ア　さめざめと　　イ　ふつふつと　　ウ　からからと

5　自分は何もしていないのに突然生じる、自分にとって歓迎すべき状況。
ア　もっけのさいわい　　イ　ねんぐのおさめ時　　ウ　けがの功名

問2　次の1～3には誤りがあります。それはどのような誤りでどのように訂正すればよいでしょうか。最も適切なものを、ア～ウのうちから一つずつ選びなさい。

1　今年の文化祭での3年生の演目は、これまで見たこともないようなダイナミックなダンスをする。

ア　「演目は」に、述部の表現が対応していないのが誤り。「ダンスをする」を、適切な表現にするとよい。

イ　「これまで」のことを現在形で述べているのが誤り。「見たこともない」の「ない」を過去形にするとよい。

ウ　「ダンスをする」にかかる「見たこともないような」の「ような」が連体形なのが誤り。連用形にするとよい。

2　私がほしかった小皿はその店のあまり目立つところに陳列されていたので、なかなか見つからずに苦労した。

ア　「小皿」についている助詞が誤り。「陳列されていた」の主語であることを示す助詞にするとよい。

イ　副詞「あまり」に呼応する形が正しくない。「陳列されていたのは目立つ場所ではない」という意味になるよう、「目立つ」を否定の形にするとよい。

ウ　「見つからず」の後に、場所を表す助詞「に」があるのが誤り。「に」を削除するとよい。

3　来週の中間テストにそなえて、十分に授業の復習をしておきたいけれども、たっぷりと時間を確保しておこう。

ア　「そなえ」についている助詞が正しくない。「そなえて」を目的・理由を示す表現に訂正するとよい。

イ　「しておきたいけれども」が、逆接の表現になっているのが誤り。順接の表現に訂正するとよい。

ウ　「確保して」を修飾している「たっぷりと」の位置が誤り。「確保して」の直前に移すとよい。

第2問　次は、高校生の勉強の計画と実行について書かれた文章です。これを読んで、後の問い（問1～問3）に答えなさい。（30点）

図1　計画を実行できたか

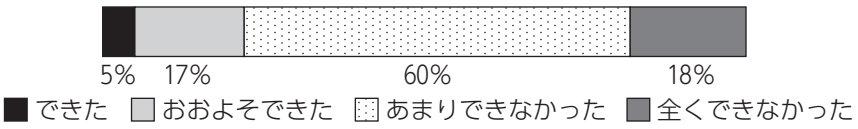

図2　実行できなかった理由

ある学習塾では夏休み明けの新学期に、高校生200人を対象に夏休みの勉強の計画についての調査を行った。調査では、「計画を実行できたか」を尋ね、できなかったと答えた人には「実行できなかった理由」も答えてもらった。その調査結果を示したものが上の図である。【段落A】

図1を見ると、実行については「できた」と「おおよそできた」の合計は約2割に過ぎない。つまり、［　①　］ことがわかる。【段落B】

図2は、「実行できなかった理由」の回答のうち、回答数の多い順から4位までを示したものである。1位は「やる気がでなかった」の125人、2位が「すぐにいやになった」の95人である。この2項目からは、やる気や集中力が不足していること、つまり、勉強する動機や目的意識が十分でないことが原因のように思われる。【段落C】

これに続くのが、3位「難しすぎる問題集を選んだ」80人、4位「計画した勉強量が多すぎた」50人だ。こちらは、［　②　］が問題であった。計画性の点で不備があったと言えよう。【段落D】

1位・2位の問題は、本人の勉強に対する意識、つまりは精神的な要因にかかわる。それに対して、3位・4位の方は、目標設定をいかに行うかという、いわば技術的な問題である。勉強の計画の作成と実行を指導する際には、この両面に配慮する必要があろう。【段落E】

問1　文中の空欄①に入る内容として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

ア　大半の生徒は実行でつまずいている
イ　大多数の生徒はできたと感じている
ウ　実行できた生徒はほとんどいない

問2　文中の空欄②に入る内容として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア　計画段階で勉強時間は多い方がよいと考えたこと
イ　問題集の難易度と計画した勉強量が本人の力量を超えていたこと
ウ　忍耐力がないことを計算に入れないで勉強の計画を立てたこと
エ　勉強の計画を立てるときに自分の力を過信して問題集を選んだこと

問3　段落Eの役割として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

ア　段落C・Dで述べた調査結果をまとめて、調査結果の総合的な解釈を述べている。
イ　段落C・Dで述べた調査結果の解釈を踏まえて、勉強の計画に関する指導上の注意を述べている。
ウ　段落C・Dで述べた調査結果を踏まえて、計画を立てる際に本人が注意すべきことを述べている。

第3問　次の文章を読んで、後の問い（問1～問3）に答えなさい。　（30点）

オンラインツアーというものを知っているだろうか。これは、自宅と国内外の「旅行先」とをインターネットで接続し、パソコンやスマホの画面で、旅行先から送られてくる風景やイベントなどのライブ映像を視聴するものだ。視聴中には、現地にいるガイドに質問をしたり、同時に視聴している他の参加者と会話を交わしたりすることもできる。つい先日私も、港町を見物した後、現地の人の指導に従って刺身をつくり参加者全員と同時に味わう、というツアーに参加したばかりである。このツアーは生のマグロのかたまりや特産のしょう油が事前に自宅に届くという仕組みであり、［　①　］実際に現地に身を置いているかのような感覚を楽しむことができた。【段落A】

オンラインツアーは、従来の旅行と異なり交通費や宿泊費がかからない。そのため、経済的な負担が実際に現地を訪ねるよりもきわめて少ない。また、旅行の準備や現地までの移動にかかる時間を節約することができる。オンラインツアーがなかった時代であれば、金銭的なゆとりがなかったり多忙であったりすると旅行をあきらめざるを得なかった。ところが、オンラインツアーであれば、そのような状況にあっても旅行気分を楽しむことができるのである。【段落B】

このようにオンラインツアーのメリットは大きい。オンラインツアーへの参加を希望する人は、今後、ますます増えてくるだろう。【段落C】

一方、［　②　］という見方もある。しかし、現実には、手軽に参加できるオンラインツアーへの参加をきっかけとして、その観光地に魅力を感じ、実際に訪ねてみたいと考える人が少なからず出てくるはずだ。実際に現地を訪ねることに不安を感じていた人が、オンラインツアーによる「下見」で不安を解消したうえで現地を訪ねるというケースも増えると考えられるからだ。オンラインツアーが増加しても、実際に現地を訪ねる旅行との共存は可能であると考える。【段落D】

問1　空欄①に当てはまる語として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア　あたかも　　イ　かりにも　　ウ　まさか　　エ　ましてや

問2　段落Bについての説明として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

ア　段落Aで示したオンラインツアーに関する事実について、その背景にある問題点を具体的に説明している。

イ　段落Aで投げかけたオンラインツアーに関する疑問について、複数の観点から筆者なりの回答を示している。

ウ　段落Aで述べた自分の体験を踏まえて、オンラインツアーが持っている利点について述べている。

問3　段落Dでは、筆者の見解とは異なる見解をとりあげて、それに対して反論しています。空欄②に入る内容として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

ア　オンラインツアーは、臨場感において実際に現地を訪ねる旅行には決してかなわない

イ　オンラインツアーであれ実際に現地を訪ねる旅行であれ、何らかの長所や短所がある

ウ　オンラインツアーが増加すると、実際に現地を訪ねる旅行がすたれてしまうのではないか

エ　オンラインツアーは、旅行者が足を踏み入れにくい場所もながめることができる点がよい

第4問　次は、白妙高校かるた部の部員が、卒業した部の先輩に近況を知らせる手紙です。これを読んで、後の問い（問1・問2）に答えなさい。（40点）

拝啓

秋冷の候、先輩はお元気でお過ごしでしょうか。白妙高校かるた部では部員一同、元気に活動に励んでおります。

現在、かるた部の部員数は十六人です。去年私が新入部員だったときには、部員不足で十分に練習ができなかったが、今年は中学校での経験者なども入部して部員が増えたため、去年あきらめた大会への出場資格が得られました。

二学期に入ってからは、十一月の競技会に向けた練習に力を入れています。お忙しいこととは思いますが、当日は応援に来ていただければとても心強く思います。先輩がいらっしゃったところで勝てるとは限りませんが、少しは気休めになると思うのでぜひいらっしゃってください。

また先輩にお会いになるときを楽しみにしております。どうかご自愛ください。

敬具

問1　1　文中にある誤字を指摘し、正しい漢字に訂正しなさい。

2　敬語の誤りを指摘し、適切な敬語の形に訂正しなさい。

3　文中には削除した方がよい「失礼な表現」となる一文があります。その最初の三文字を書きなさい。

問2　傍線部をわかりやすくするために、内容のまとまりごとにいくつかの短い文に分けて書き直しなさい。意味は変わらないようにすること。

●下書き用

第5問　ドラマや映画などの映像作品を視聴する再生速度を選ぶ時、1.2倍速や1.5倍速のような「倍速視聴」にすることがあります。このことに関して、映像作品は、視聴にかかる時間がより短い「倍速視聴にする方がよい」という意見もあれば、「倍速視聴にしない方がよい」という意見もあります。どちらかの立場に立って、意見文を書きなさい。次の条件を守ること。　（70点）

条件1　意見文は、次の順番で三つの段落に分けて書くこと。

第1段落　出来事・体験・知識を述べる。

「ドラマや映画などの映像作品を視聴する再生速度」について、あなたの意見を支える出来事・体験・知識を述べる。

第2段落　意見を述べる。

ドラマや映画などの映像作品を視聴する再生速度について、視聴にかかる時間がより短い「倍速視聴にする方がよい」か「倍速視聴にしない方がよい」のどちらか、意見を明確に述べる。

第3段落　意見の理由を説明する。

条件2　1行25字のマス目に縦書きで、必ず16行以上、20行以内で書くこと。句読点も1字として数える。句読点が行頭にきたときは、前行末欄内または欄外にうってよい。

注意　行数不足または行数超過の場合は採点の対象となりません。

●下書き用

20 16

検定日・検定を行う時間・問題回収などについて公正でないと
思われる点がありましたら、当協会までお知らせください。

電話番号：０１２０－５０９－３１５(無料)
受付時間：月～金　9：00 ～ 17：00
（検定日とその前日の土・日は受け付けています）